法学部・法務研究科専任教員 2014年度研究業績

秋池 宏美 教授

【現在の研究テーマ】

子供の性的人権に関する研究、〈教育関係〉の教育政治学研究

天野 武男 教授

【翻訳】

- · Seisho Kyouiku (April-May-June): Retracing the Story of God Lessons 9-10-11 (pp. 25-33) It Sounds, "It Was Good," Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014
- · Seisho Kyouiku (July-August-September): The God of Abraham, Isaac, and Jacob Lessons 22-23-24 (pp. 20-26) Be a Blessing Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014
- · Seisho Kyouiku (Octoer-November-December): Promise of Blessing Lessons 35-36-37 (pp. 22-28): Waiting for Prince of Peace Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014
- · Seisho Kyouiku (January-February-March): Returning to the Lord Lessons 48–49–50 (pp. 19–24): A Fashionable Master Japan Baptist Convention, Saitama, Japan 2014

【社会活動】

・飯能市廃棄物減量等推進審議会会長 2010年10月1日~2015年4月30日ま で

【現在の研究テーマ】

- ・新約聖書におけるパウロ書簡
- ・「ヨハネの黙示録」に出る象徴的数字

井上 久士 教授

【現在の研究テーマ】

日中戦争時期の中国政治史, 近代日中関係史

海老澤 豊 教授

【現在の研究テーマ】

十八世紀英詩 (特に牧歌の研究)

王子田 誠 教授

【学術論文】流通市場における会社の不実開示責任について(五)

駿河台法学 第28巻第2号 43-61頁

【現在の研究テーマ】

証券クラスアクションと発行会社の責任

太田 幸夫 教授

【学術論文】

「司法制度改革―管見と展望」駿河台法学第28巻第1号(2014.9)

「アメリカ法におけるクラスアクションの認証要件―最近の合衆国最高裁判例から―| 駿河台法学第28巻第2号 (2015.2)

【現在の研究テーマ】

民事手続法の比較法的研究, 行政争訟法の比較法的研究, 医事紛争の予防及 び裁判外紛争解決手続の研究

大谷 禎男 法務研究科教授

【現在の研究テーマ】

現行会社法の問題点と改正の方向

大沼 洋一 教授

【学術論文】

「原告適格に関する最高裁判決と生活環境をめぐる行政訴訟の動向 下」(単著)(『駿河台法学』第28巻第1号69頁,平成26年9月)平成16年行政事件訴

訟法改正後の生活環境をめぐる原告適格に関する行政訴訟の動向を整理し. 改正後も、原告適格の要件ごとに新たな裁判例が登場しているものの、裁判 例の考え方そのものには本質的な変更がないことを明らかにしたもの

【現在の研究テーマ】

実質的当事者訴訟と無名抗告訴訟

小貫 幸浩 教授

【学術論文】

「最近ドイツにおける一票の重さの法理―とくに、ラント憲法裁判所の場 合-- (『駿河台法学』第28巻第1号 2014.9)

【現在の研究テーマ】

人権法理の比較研究

織田 博子 教授

【学術論文】

「法人法規定の強行法規性」(法律時報86巻5号、2014.5)

「いじめ裁判の論点|(日本教育法学会編『教育法の現代的争点』法律文化 社. 2014.7)

【現在の研究テーマ】

法人規定の強行法規性, 在学契約における安全配慮義務

上河内 千香子 教授

【学術論文】

「民法349条の強行法規性」『村田彰先生還暦記念論文集』(酒井書店)

「オーストリアにおける滅失した区分所有建物の取扱い」マンション学51号 「強行法と任意法23 買戻しの機能と民法579条の強行法規性」法律時報86 卷4号

【現在の研究テーマ】

担保に関する諸問題、区分所有法に関する諸問題

菊田 秀雄 准教授 【現在の研究テーマ】

EUの企業・市場法制の現代化の検討、イギリス法系の会社法の比較研究

北原 仁 教授

【著書】

『法学・憲法への招待』(共著. 敬文堂. 2014.10)

【学術論文】

「占領と宗教―比較の中の政教分離原則―カリブ海諸国と日本」(『駿河台法学』第28巻第2号,2015.2)

【学会報告その他】

占領と宗教―カリブ海諸国と日本(平成23~25年度科学研究費補助金研究成 果報告)、日本スペイン法研究会、5月25日、南山大学

【現在の研究テーマ】

占領と憲法―日本国憲法の成立史

草地 未紀 准教授

【現在の研究テーマ】

高齢消費者被害の救済に関する公私協働型ネットワークの形成について

熊田 俊郎 教授

【現在の研究テーマ】

都市研究, 中国研究, 社会理論研究

倉島 安司 准教授

【現在の研究テーマ】

公法上の損失補償、消防に関する法律問題

黒田 基樹 教授

【著書】

足利氏満とその時代〈関東足利氏の歴史2〉』(編著)(戎光祥出版, 2014年

4月. 総頁270)

『山内上杉氏〈シリーズ・中世関東武士の研究12〉』(編著)(戎光祥出版. 2014 年5月. 総頁419)

『武蔵上田氏〈論集戦国大名と国衆15〉』(編著)(岩田書院,2014年11月, 総頁292)

『足利満兼とその時代〈関東足利氏の歴史3〉』(編著)(戎光祥出版, 2015 年 3 月. 総頁318)

【学術論文】

「岩付衆「松野文書」の検討」(『埼玉地方史』70号、2014年10月) 28-55頁 「忍成田氏の国衆化をめぐって」(『地方史研究』 370号. 2014年8月) 15-18頁 「北条氏邦と越相同盟」(鉢形城歴史館10周年記念特別展図録『関東三国志 越相同盟と北条氏邦』鉢形城歴史館、2014年10月)51-58頁

「上杉謙信の佐野攻めと武蔵」(企画展図録『上杉謙信がやってきた』佐野 市郷土博物館、2015年2月) 100-104頁

【学会報告その他】

「岩付衆「松野文書」の検討」(戦国史研究会415回例会、2014年5月)

「越相同盟における由良氏の役割」(第14回金山歴史講演会、太田市教育委 員会. 2014年4月)

「長尾景春と鉢形城」(鉢形城歴史館開館10周年記念歴史講演会、2014年6 月)

「上杉顕定と鉢形城」(鉢形城歴史館開館10周年記念歴史講演会、2014年7 月)

「室町時代から戦国時代へ」(神奈川県立金沢文庫「中世後期の金沢・鎌倉」 県立機関活用講座。2014年7月)

「北条氏邦と鉢形城」(鉢形城歴史館開館10周年記念歴史講演会、2014年8 月)

「東国から見る中近世移行期」(歴史教育者協議会第66回全国大会・地域に 学ぶ集い、2014年8月)

「小田原北条氏の東国統治」(港郷土資料館講座「東国の戦国時代」 2014年 11月)

「山内・扇谷両上杉氏の攻防」(埼玉県立嵐山史跡の博物館企画展関連講演

会. 2015年1月)

「戦国大名の危機管理」(いなべ市市民大学講座, いなべ市教育委員会, 2015 年2月)

「上杉謙信の佐野攻めと武蔵」(唐沢山城跡国指定史跡化記念シンポジウム 「上杉謙信がやってきた」、(佐野市教育委員会, 2015年3月)

【現在の研究テーマ】

日本中近世移行期社会論

島 伸一 教授

【学会報告その他】

全国渉外知事会の2014年度調査研究委託業務として、下記テーマの報告書を2015年3月25日に同知事会に提出。

「日本の刑事手続とアメリカ合衆国の重罪事件に関する刑事手続(軍事裁判を含む)の比較・対照及び日米地位協定17条5項(c)のいわゆる『公訴提起前の被疑者の身柄引渡し』をめぐる問題について|

製本されて同知事会の資料として保管されるとともに,一般にもデジタル版で公表される予定である。

【現在の研究テーマ】

- 1. 日・米の刑事法および米国軍事司法・軍法会議手続
- 2. 日米地位協定

竹内 健互 専仟講師

【現在の研究テーマ】

教唆犯論・刑事事実認定論

千草 孝雄 教授

【学術論文】

「ガバナンス論について(1)」(『駿河台法学』第28巻第1号, 2014.9)

「ガバナンス論について (2・完)」(『駿河台法学』第28巻2号, 2015.2)

【現在の研究テーマ】

アメリカにおけるリージョナリズム

成田 憲彦 教授

【著書】

① 『21世紀デモクラシーの課題―意思決定構造の比較分析―』(共著.「主 要国の統治システム改革の潮流と日本の位相 | の章. 吉田書店. 2015年1 月)

【学会報告その他】

① 「イミダスeライブラリー」(共著)(「国会」の項 2014.5)

【現在の研究テーマ】

政治制度の研究。現代日本政治の動向分析

長谷川 裕寿 教授

【現在の研究テーマ】

刑事不法. 刑法における情操, 修復的司法

半田 吉信 教授

【訳著書】

判例講義民法Ⅱ債権(第2版)(奥田昌道·安永正昭·池田真朗編)(悠々社. 2014.11) (保証債務を執筆)

R. ツィンマーマン編・ヨーロッパ意思表示論の展開と民法改正—ハイン・ ケッツ教授古稀記念(信山社, 2014.6)

【学術論文】

「スイス債務法総則編の改正(1)」(『駿河台法学』第28巻第1号、2014.9) 「スイス債務法総則編の改正(2・完)」(『駿河台法学』第28巻第2号. 2015. 2)

【現在の研究テーマ】

比較法的視点からみた日本民法(債権法)の改正、ヨーロッパにおける私法 の平準化、ヨーロッパ共通家族法の制定

朴 昌明 教授

【学術論文】

「新宿区大久保地域におけるコリアンマーケット―『発展』と『試練』|『コ

リアンスタディーズ』(第2号, 2014年6月)

【学会報告その他】

"Female Non-regular Work in Korea's Banking Sector: Personnel Management & Labor Relations", Gender Dimensions of Non-standard Work: A Comparative View 1st Workshop, in Ewha Woman University, September 19, 2014.

【現在の研究テーマ】

韓国の労働経済. 人的資源管理

福田 二郎 教授

【現在の研究テーマ】

英文学・ヨーロッパ思想史

松平 光徳 准教授

【現在の研究テーマ】

知的財産権の沿革と現代的課題、著作権法の現代的課題:フェアユース法理

吉田 恒夫 教授

【現在の研究テーマ】

児童虐待の法学的研究、児童福祉における子どもの権利擁護制度の研究

米山 哲夫 教授

【現在の研究テーマ】

少年非行と少年法・刑事政策の基礎理論